

事業報告書

2024 年度の協会活動を次の 4 事業に大別して報告する。

1. 刊行事業
2. 講演・講習会等の事業
3. 会議・委員会・部会活動推進事業
4. その他の事業(開発・研究関連等)

1. 刊行事業

本会の機関誌である協会誌「強化プラスチック」(月刊)の更なる内容充実に努めた。協会誌の編集会議を毎月 1 回開催し、協会誌の特集、連載講座、その他新たな企画をし、読者が読みやすくなる協会誌作りに努めた。

- (1) 協会誌「強化プラスチック」(Vol.70, No.04～Vol.71, No.03)
- (2) 刊行物、記念出版物等の販売
- (3) 出版物の発行、増刷、改訂等

2. 講演・講習会等の事業

講演・講習会・セミナー等

【当協会が主催したもの】

① 69th FRP CON-EX 2024

2024 年 10 月 17 日(木)、18 日(金) 大阪科学技術センターにて開催した。

主催者団体責任者 松本 展弥 (強化プラスチック協会)
講演部門実行委員長 大窪 和也 (同志社大学)
展示部門実行委員長 高橋 俊行 (榊原本鐵工所)
アドバイザー 邊 吾一 (強化プラスチック協会)

今回の開催は、2025 年 10 月 29 日(水)、30 日(木) 秋葉原 UDX とした。

② FRP 懇話会 (担当理事：末益 博志 (上智大学 名誉教授))

対面での会員同士の交流と情報交換を特徴の本懇話会として、4 月 19 日(金)開催。

① 『ミズノテクニクスの独自技術の紹介』

ミズノテクニクス(株) 生産技術部 コンポジット技術開発課 主席技師 斎藤 毅 様

② 『日本複合材料の保有技術の紹介』

日本複合材料(株) 技術部長 今田 亮 様

③ 第 37 回 FRP 入門講習会 (東京) (ハイブリッド (対面+WEB))

2024 年 7 月 11 日 (木) 10:00～16:30

会場：日本大学 理工学部 駿河台校舎 1 号館 123 会議室

企画・実施 情報・編集委員会 参加者 45 名 (対面 32 名、WEB13 名)

④ 協会創立 70 周年記念事業関連

◆70 周年記念大会 70th FRP CON-EX 2025 関連

◇講演部門実行委員長：大塚 裕之 (三菱ガス化学ネクスト(株))

◇展示部門実行委員長：松本 展弥 (DIC マテリアル(株))

◆記念出版関連

◇記念出版委員会委員長：五十嵐 和彦 (日東紡績(株))。

◆表彰関連

◇表彰委員会委員長：邊 吾一 (協会 特別顧問)

【当協会が共催/後援/協賛したもの】

関西 FRP フォーラム【FRP/FRTP 入門講習会】

(関西 FRP フォーラム、強化プラスチック協会 共催)

期 日：2024 年 11 月 6 日 (水)

会 場：大阪産業技術研究所 森之宮センター 3 階大講堂

参加者 18 名

他の後援/協賛を含め計約 35 件

3. 会議・委員会・部会活動推進事業

各々の組織内コミュニケーションを十分語りつつ、変革期にある産業界において産業界ニーズにマッチした活動を展開する。

< 3-1 会議関係 >

運営会議

当会議は会の事業・予算等及び各委員会の設立廃止に関し立案し会務を運営することを主務としている。例年同様、業界ニーズに的確な対応を図り産業振興に寄与する。

< 3-2 委員会関係 >

(1) 情報・編集委員会 (委員長：上田 政人 (日本大学))

- ・委員会を毎月 1 回開催し、協会誌を毎月編集・発行した。(発行日は 15 日頃を目標)
- ・特集号の企画強化と内容の充実化により特集号が更に増加。
- ・FRP 入門講習会の企画および開催 (日時：2024 年 7 月 11 日、開催場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス (対面および ZOOM による WEB))
- ・所属企業の都合により岡田 一博委員 (モリマーマテックス) が辞任した。それに伴い、斎藤 毅氏 (ミズノテクニクス) が編集委員に就任した。

(2) 国際交流委員会 (委員長：仲井 朝美 (岐阜大学))

- ・海外展示会については、欧州の JEC World 2025 視察ツアーを昨年に続き催行した。得られた海外 FRP 情報は、会員各位に広く届けられるよう、協会誌の「国際交流委員会だより」等で発信した。また FRP CON・EX 2024 で当該年度の委員会活動や海外の FRP 市場動向を報告した。

(3) 技能振興検定委員会 (委員長：佐野 広道 (サカイ産業㈱))

- ・中央職業能力開発協会への支援(秘密保持義務)
手積み積層作業(1 級 2 級/学科試験と実技試験の審議)
エポキシ樹脂、ビニルエステル樹脂積層防食作業(1 級、2 級/学科試験と実技試験の審議) 受検者数 (10 人未満) の減少により 5 年毎の試験実施に変更される。
令和 6 年中央職業能力開発協会会長賞・受賞 (技能検定事業功績者/初受賞)
- ・都道府県職業能力開発協会への支援
基礎級、随時 3 級、随時 2 級への対応(検定委員)
- ・経済産業省・特定技能制度
出入国管理庁→経産省 特定技能 2 号の認定職種検討。手積成形特定技能 2 号に該当手積成形：研修生 (滞在期間 5 年)、育成就労制度 (滞在期間 無期限)

(4) 規格標準等関係委員会

日本規格協会：JIS 見直

(5) 70 周年記念出版委員会 (委員長：五十嵐 和彦 (日東紡績㈱))

- ・2023 年の臨時理事会で合意された「FRP 〇〇の歩み」と「FRP 用途事例集」

を合本するとの基本方針を具体化するため、事前打ち合わせ(4月22日)後、2ヶ月に1回(6月11日、8月8日、10月4日、12月3日、2025年2月5日)計5回の記念出版委員会をハイブリッドで開催し、構想練りと企画の詰めを行った。

- ・環境関連を中心として「FRP 10年間の進展とこれからおよび用途事例集(仮)」のコンテンツ案、カテゴリー案を検討し、全体で約200頁とすることとした。創立60周年記念誌「FRP 60年の歩み」の目次をマスター目次として、今回は必要部数製本するが、過去分からの記事全体をデジタル版として蓄積していくこととした。
- ・各カテゴリーの過去10年間の協会誌特集号掲載記事および執筆依頼中の特集原稿から掲載候補記事を選択し、各カテゴリーの責任者に絞り込みと総説(1頁)をお願いした。

(6) 70周年記念表彰委員会(委員長: 邊 吾一(協会 特別顧問))

第一回表彰委員会を3月25日にハイブリッドで開催して協議の結果、下記方針を定めた。

- ・表彰対象期間: 協会創立61周年(2016年)～70周年(2025年)の10年間
 - ・表彰種類および対象者
 - ①功労賞(10名程度): 協会活動に貢献され、今後さらに活躍が期待される若手の方
 - ②感謝状: 特別会員(7社)会社の方
 - ③特別感謝状: 対象期間を含めて、長年協会活動に貢献頂いた方(2～3名程度)
 - ・対象組織等
 - ①会議体 ②委員会 ③部会 ④講習会 ⑤その他
- 各委員から候補者を事務局にご提案頂く。

(7) 表彰委員会(委員長: 邊 吾一(協会 特別顧問))

- ・2024年度功績賞は、大塚 裕之氏(三菱ガス化学ネクスト㈱ 代表取締役社長)、川田 宏之氏(早稲田大学 教授)。FRP技術賞は、鈴木 淳也氏(川村義肢㈱ 部長)。

< 3-3 部会関係 >

工業部会は特定の業種、特定の商品群に関する会員相互の技術水準の向上、情報交換等を目的として組織活動を行っている。いわゆる工業会的活動を通して各々の組織の事業目的に沿った自主的な事業活動を推進した。

(1) 原料部会(部会長: 高木 宏之(DIC マテリアル㈱))

FRP業界の市場動向の調査/分析並びに協会活動への積極的な協力/支援を行った。

- ・国内「不飽和ポリエステル樹脂(ビニルエステル樹脂含む)・ガラス繊維使用FRP製品」の用途別、成形法別出荷推計資料の作成と定期広報
- ・69th FRP CON-EX 2024(第69回FRP総合講演会・展示会)において、FRP需要動向を発表した。
- ・部会開催: WEB開催/4回(6月、9月、12月、2月)
- ・土木学会のカーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会FRPWGに委員として参加した。

(2) 耐食部会(部会長: 加藤 淳也(㈱東総))

- ・耐食部会を4回開催(4/18、9/18、12/12、2/13)
 - 9/18 工場見学 興和工業株式会社
 - FRP CON-EX 2024(10/17～18) 入場券配布
- ・他分科会、研究会の情報活動に参加予定。

JEC World 2025 参加 1 名

(3) 給水タンク部会 (部会長：福田 誠 (積水アクアシステム㈱))

部会 4 回(6 月/体面、8 月/WEB、12 月/対面、3 月/WEB)、その他臨時 WEB 会議

- ・給水タンク出荷統計集計
- ・貯水槽診断士認定講習の運営
講習会(方法・場所・日程・講習内容・テキスト等々)
貯水槽診断士の登録者管理
- ・貯水槽の適切な維持管理と更新推進
ランキング表示制度運営委員会の活動
- ・関係団体との連携
JASO・全水協の賛助会員継続
- ・その他
能登半島地震の水槽被害状況調査 (ホームページ掲載)
その他団体との調整事項部会 4 回開催(6 月対面、8 月 WEB、12 月対面、3 月 WEB)

(4) タンクローリー部会 (部会長：小泉 英之 (㈱富洋レジン工業))

- ・手積成形技能士の育成
技能検定の受検に至らなかった。
- ・Infusion 成形の耐食分野への調査
海外の実績を把握した。

(5) FRP 引抜成形工業部会 (部会長：鈴木 啓介 (㈱ダイクレ))

- ・会員企業：7 社
- ・FRP CON-EX 2024 に参加した。
- ・土木学会のカーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会
FRPWG に部会会社から 2 社が委員として参加した。

(6) 廃FRPの再資源化

- ・FRP 廃棄物の処理相談への対応
会員内外からの FRP リサイクルの現状や廃 FRP 処理の問合せに対し、該当処理
事業社を紹介するなど、FRP リサイクルの推進に努めた。
- ・12 月に台湾複合材料工業会・台湾 FRP 協会合同の年次総会で日本の FRP リサイク
ルの現状について講演した。

4. その他の事業(開発・研究関連等)(含む企画・調査等)

(1) 先端材料・技術研究会

- ・9 月に第 23 回研究会「体験型 FRP 成形実践セミナー」を開催し、19 名が参加した。
- ・2 月に FRP の成形や技術・研究従事者を対象に、第 24 回研究会「成形技術者向 FRP
成形オンラインセミナー」を開催し、14 名が参加した。

(2) 若手交流会『強ブラ NEXT Gs'』(幹事：渡邊 傑 (㈱羽生田鉄工所))

オンラインミニセミナー

- ・4/23 16:00~17:00 第 2 回「オートクレーブについて」講師 (株)羽生田鉄工所 松
峯 拓郎 氏 オートクレーブの仕組みと成形について講義 参加人数 5 名
- ・6/25 16:00~17:00 第 3 回「熱硬化性樹脂について」講師 日本ユピカ(株) 石根 希
望 氏 不飽和ポリエステル樹脂、ビニルエステル樹脂について講義 参加人数 8 名

※下期は渡邊幹事の奥様の出産および育児で在宅勤務や休暇が多くなり、イベントを
企画することができなかった。